

自動運転バスが幕張新都心を走行します！ ～商業施設や住宅エリアを周回～

千葉市では、自動運転車を活用した都市の回遊性向上、観光コンテンツ創出、外出困難者支援など、地域の交通課題解決等に寄与するモビリティサービスの社会実装に向けた取り組みを一層加速させるため、「千葉市自動運転車社会実装サポート事業」を創設し、民間事業者によるサービス実証や技術実証を支援しています。

このたび、京成バス株式会社を主体とした共同企業体が本事業を活用し、幕張新都心一帯において、自動運転バスの実証実験を実施しますので、お知らせします。

1 実証実験概要

(1) 実施事業者

京成バス株式会社、損害保険ジャパン株式会社、アイサンテクノロジー株式会社、株式会社建設技術研究所、埼玉工業大学、株式会社東海理化

(2) 日時

令和5年1月21日（土）、22日（日）10：00～16：00（予定）

※1時間毎に1回（12：00～13：00を除く）コースを周回します。

※1月15日（日）～20日（金）に同コースにて、準備・調整走行を実施します。

※安全性に万全を期すため、雨天等悪天候の場合は運行中止とします。

(3) 走行コース（下図）

「イオンモール幕張新都心グランドモール前」→「ZOZOマリスタジアム」
→「幕張ベイタウン」→「幕張ベイパーク」の周回コース



©OpenStreetMap contributors

- (4) 走行車両
日野・レインボーⅡをベースに改造した
自動運転バス

- ア 試乗定員 14人
イ 車両台数 1台



<参考>日野・レインボーⅡ

- (5) 検証項目

- ア 技術検証

- ・遠隔監視技術の検証（千葉中央コミュニティセンターで実施）
- ・自動運転技術の検証（自己位置推定、信号認識による車両制御など）
- ・多車線での右左折挙動 など

- イ サービス検証

- ・モニター及び来訪者アンケートによるニーズの確認

- (6) 市長の試乗

以下の日程で市長が試乗します。また、試乗後に取材対応を行います。

- ア 試乗日時

1月21日（土）10：00～10：40

※試乗後、降車場所付近で取材対応を行います。

※当日の渋滞状況等により、時間が前後することがあります。予めご了承ください。

- イ 乗降車場所

イオンモール幕張新都心 グランドモール前

※詳細は取材希望者へ個別にご連絡します。

- (7) その他

一般の方の試乗は予めモニター募集していますが、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を講じたうえで、試乗枠に空きがありましたら当日も試乗可能です。

2 取材について

- (1) 取材の申込みについて

取材を希望される方は、別紙「取材希望回答用紙」に出席者の氏名等必要事項を明記の上、1月19日（木）15：00までに国家戦略特区推進課へメールでお申し込みください。

【メール】 tokku.POF@city.chiba.lg.jp

- (2) その他

雨天等悪天候による運行中止の場合、取材希望者へ個別にご連絡します。

<参考>千葉市自動運転車社会実装サポート事業

幕張新都心を訪れる来街者等の利便性の向上や街の回遊性の向上、賑わいの創出を目的に自動運転を活用した新たなモビリティサービスの社会実装に向けた取り組みを一層加速させるため、本市において、「地域住民、関係団体及び関係省庁等のステークホルダーとの協議・調整、実証に係る各種相談支援」、「国家戦略特区を活用した規制緩和」、「実証実験への財政支援」などを実施することにより、民間事業者によるサービス実証や技術実証を支援するもの。